

○入札金額内訳書

入札件名：川越市資源化センターの余剰電力（非FIT分）の売却

年 月	総余剰電力量 (非FIT分) (kWh)	非FIT電力									総 計 (円) (税抜) =C+F+I
		夏季平日昼間			その他季平日昼間			その他			
		余剰電力量	単価	計	余剰電力量	単価	計	余剰電力量	単価	計	
		(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	
A	B	C=A×B	D	E	F=D×E	G	H	I=G×H			
令和8年1月	93,500	0			14,800			78,700			
2月	142,500	0			62,200			80,300			
3月	360,300	0			159,200			201,100			
4月	244,700	0			99,500			145,200			
5月	491,900	0			187,500			304,400			
6月	16,600	0			5,800			10,800			
7月	214,400	98,000			0			116,400			
8月	12,400	2,900			0			9,500			
9月	385,200	154,600			0			230,600			
10月	182,100	0			90,800			91,300			
11月	474,700	0			210,000			264,700			
12月	313,800	0			121,800			192,000			
調達期間計	2,932,100	255,500			951,600			1,725,000			

入札金額（税抜）	
----------	--

（注）	
①	一切の諸費用を含めた契約希望金額を算定する。
②	入札金額内訳書には、予定余剰電力量に対する単価（税抜）または月別時間帯別に異なる単価を使用する場合はそれぞれの単価（税抜）を記載する。 その端数は小数点以下第3位で四捨五入する。
③	予定余剰電力量により各月ごとに算定し、すべての月の総計を合計した総額（税抜）を入札金額とする。 また、各月の総計に1円未満の端数があるときはその端数を切り捨てる。
④	余剰電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入し、その他余剰電力量で端数の調整をする。
⑤	各月における「非FIT電力」の計は端数を含むものとする。